

発行

# みなとしみず


 国土交通省中部地方整備局  
**清水港湾事務所**  
 御前崎港事務所/下田港事務所/田子の浦港事務所  
 静岡市清水区日の出町7番2号  
 TEL. 054-352-4146 (代表)  
<http://www.shimizu.pa.cbr.mlit.go.jp>

## ～CONTENTS～

- おめでとうございます～「港湾関係功労者等表彰式」～ ○清水港新興津緑地公園完成式典
- 全建賞受賞 ○静岡市議員、元議員の清水港視察 ○夏のイベントなどで地域に貢献
- 夏休み親子見学会 ○広域連携防災訓練

## おめでとうございます ～「港湾関係功労者等表彰式」～

平成26年7月24日(木)、清水マリニビルにて『平成26年度「海の日」式典』が開催され、港湾振興発展、環境保全などに貢献された22人(団体含む)の功績をたたえ表彰等を行いました。受賞者は以下のとおりです。

### 港湾関係功労者等表彰

#### 中部地方整備局長表彰

##### ○港湾振興発展

前富士市長 鈴木 尚 様

##### ○永年勤続

静和工業株式会社 望月 秀悟 様

##### ○海をきれいにするための一般協力者

NPO 法人 Be-club

##### ○港湾建設功労\*

静和工業株式会社  
 三井共同建設コンサルタント株式会社  
 中部支社

##### ○港湾建設功労(技術者)\*

三井共同建設コンサルタント株式会社  
 中部支社 山波 博明 様

※中部地方整備局長による港湾建設功労者表彰者は、7月22日(火)に名古屋市内にて表彰されました。



#### 清水港湾事務所長表彰

##### ○海をきれいにするための一般協力者

大豊建設株式会社 名古屋支店  
 株式会社 斉藤組  
 株式会社 御前崎工務所

##### ○港湾建設功労(技術者)

若築建設株式会社  
 名古屋支店 北村 拓也 様  
 静和工業株式会社 宮城島 罌 様  
 日本海上工事株式会社 後藤 大明 様  
 有限会社平野潜水工業所 平野 一雄 様

##### ○港湾建設功労

株式会社古川組 静岡支店  
 大石建設株式会社  
 中央復建コンサルタンツ株式会社 中部支社  
 有限会社サダ海洋土木  
 日本海上工事株式会社  
 有限会社平野潜水工業所  
 株式会社タカノ建業  
 株式会社新村組  
 井上工業株式会社 東海支店

## 清水港新興津緑地公園完成式典が行われました

平成 26 年 7 月 30 日(水)、清水港新興津地区において、静岡県により整備が進められてきた緑地公園の完成式典が開催されました。

第 1 部は興津生涯学習交流館において、望月衆議院議員をはじめとする来賓祝辞や事業概要の紹介が行われ、第 2 部は緑地公園において、くす玉の開披や記念植樹のほか、地元保存会による和太鼓の演奏が行われました。

式典において、地元の興津地区連合自治会長のご挨拶のほか、公園の清掃や美化活動に地域住民が参画する「しずおかポートサポーター」の調印式が行われました。

ご出席の方々からは、隣接エリアで建設が進められている人工海浜や小型船溜まりの整備促進に、期待の声が寄せられました。



## 「清水港新興津 CT 整備事業」が「全建賞」受賞

平成 26 年 6 月 27 日(金)、東京都千代田区において、今年で 61 回目を迎える平成 25 年度全建賞表彰式が行われ、当事務所の『清水港新興津コンテナターミナル第 2 バース整備事業』が全建賞を受賞しました。全建賞は日本の建設技術の発展に寄与することを目的に昭和 28 年に設けられ、建設技術の活用・公共事業の進め方・ストック運用の工夫などにより成果のあった事業を実施した機関に授与されるものです。

本事業は大型船の対応可能な岸壁の整備・岸壁混雑の解消・大規模地震時の物流機能確保を目的として平成 18 年度に事業化されたもので、平成 25 年 5 月に岸壁が暫定供用を開始しており、『既存バースに隣接して新たな大水深耐震バースを整備することでコンテナターミナルの機能集約が達成され物流機能の向上につながった。』ことが評価されたものです。



## 静岡市議員、元議員の皆さまが清水港を視察

平成 26 年 7 月 17 日(木)・18 日(金)に「静岡市元議員団(18 名)」「静岡市議団(6 名)」の方々清水港を視察されました。

「清水港の概要説明」を行ったあと、港湾業務艇「まさき」に乗船し、海上から清水港の施設の説明を行いました。

参加者は、静岡県産業を支える清水港の重要性や新興津コンテナターミナルに停泊する大きなコンテナ船の大きさに驚かれるなど、「改めて清水港の状況を理解することが出来た」と感想を聞く事ができました。



## 夏のイベントで地域に貢献

### ～田子の浦ポートフェスタ～

平成 26 年 7 月 20 日(日)、田子の浦港富士埠頭において「田子の浦ポートフェスタ」が初開催されました。当事務所からも「港紹介コーナー」の一角にブースを構え、田子の浦港の整備に関するパネル展示や液状化の体験コーナーを設け、一般市民の方々に港湾整備の必要性などについて PR を行いました。

「田子の浦ポートフェスタ」は、富士市が主催で今年から開催されたイベントで田子の浦港が地域に与える効果を分かりやすく紹介し、港への関心を高めてもらう目的で開催されたもので、初開催にも関わらず約 4,500 名の方が来場しました。

当日会場では、陸上自衛隊の特殊車両 3 台の展示、陸上自衛隊炊き出し部隊によるカレーの無料配布、海上自衛隊の水中処理母船（YDT-03）の一般公開、田子の浦漁業協同組合による漁船パレード、港湾荷役作業機械の展示なども行われました。



《液状化体験模型ブースの様子》

### ～踊夏祭(おどらっかさい)～

平成 26 年 7 月 20 日(日)、大井川港開港 50 周年記念イベント「踊夏祭」が焼津市大井川地区の大井川港特設会場で開催されました。

踊夏祭は、旧大井川町の時代から毎夏に開催されている恒例のイベントで、今年は大井川港 50 周年の記念イベントとしても開催されました。当事務所もイベントの支援としてパネル展示や港湾業務艇「ふじ」による市民の方々を対象に大井川港内の案内を行いました。



会場では、水上バイクショーや魚河岸シャツファッションショー、第 9 回大井川港トライアスロン大会なども行われ、夜は三ヶ日手筒花火や会場打ち上げ花火が開催されました。

今年は市内外から集まった 65 チーム約 1,000 人が踊りを披露するなど約 3 万人の人出で賑わいました。



### ～清水みなと祭り～

平成 26 年 8 月 1 日(金)から 8 月 3 日(日)まで清水港の夏の一大イベントである第 67 回清水みなと祭りが開催され、1 日と 2 日の両日「港かっぱれ総踊り」が繰り広げられました。

初日は、110 団体、約 6 千人、2 日目は 240 団体、約 1 万 4 千人が参加し、清水駅前から港橋までの「清水さつき通り」で往復約 4 キロを、「港かっぱれ、レゲエ、フラメンコ、佞武多(ねぶた)」などの音楽に合わせ、踊りました。当事務所の現職、OBなどの有志とその家族 36 名が参加し、熱い夜となりました。



## 夏休み親子見学会を開催しました！

平成26年8月22日(金)、夏休みの恒例イベントである「親子見学会」を（一社）清水建設業協会と共催で開催しました。見学会には静岡市清水区在住の小学生親子（10組22名）が参加しました。

見学会では、国際拠点港湾である清水港の役割と施設の整備状況の説明をするとともに、港の環境保全への興味を持っていただく為にアサリによる海水浄化実験を行いました。実験は自由研究の題材となるよう、米のとぎ汁を混ぜた海水とペットボトル、アサリを使って海水浄化の様子を観察しました。

さらに、港湾業務艇「まさき」で港内を巡り、コンテナターミナルや、防波堤などの港湾施設を海上から見学したあと、清水マリンパーク人工海浜でヒラメの稚魚を放流し、物流、漁業など、さまざまな面で港と人の暮らしが関わっていることを学習しました。

参加者からは、「自由研究で海水の浄化実験をぜひやりたい。」「海側から清水港を見るのは初めて。長く清水に住んでいるが、知らないことが多くて驚いた。」などと感想を聞く事ができました。



《港内見学の様子》



《ヒラメの稚魚放流の様子》



《アサリ浄化実験の様子》

## 広域連携防災訓練に参加しました！

平成26年8月31日(日)、発生する可能性が高いといわれている大規模地震に備えた静岡県総合防災訓練が賀茂地域で行われました。

中部地方整備局は孤立した伊豆地域への広域支援、広域防災拠点機能の確認を訓練の目的として参加し、当事務所は港湾業務艇「まさき」による海上ルート(清水港～下田港)でのTEC-FORCE<sup>※</sup>の派遣・資機材の輸送の訓練を行いました。



※TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)とは、被災した地方公共団体等の災害対応を支援する国土交通省の組織。大規模自然災害等において出動し、災害対応の支援を行います。

### 海とみなとの相談窓口



全国共通フリーダイヤル

おーいに よくなれ みなと  
**0120-497-370**

受付時間:9時30分~12時、13時~17時(土・日、祝祭日は除く)

★携帯電話・PHSからもご利用できます★

- ・海やみなとの利用に関すること
  - ・総合的な学習時間に関すること
  - ・みなとの構想や計画に関すること
  - ・海洋土木技術に関すること
  - ・みなとの防災に関すること
- その他、海とみなとに関することは何でもお問い合わせください

### ■本紙に関するお問い合わせ先■

清水港湾事務所 企画調整課

野村・西村Tel 054-352-4148

ご意見ご感想をお寄せ下さい。

shimizukouwan@pa.cbr.mlit.go.jp